

道道登別港線(蘭法華トンネル)の対策工の促進

■ 現状と課題

道道登別港線は、登別漁港やコンクリート工場から室蘭方面へ海産物やコンクリート製品を運搬する際の最短ルートであるとともに、バス路線であることから富浦地区の住民が登別地区などへの通勤・通学等に利用されており、民生の安定上欠かすことのできない路線ではありますが、本路線の蘭法華トンネルは老朽化が著しく、平成31年1月に北海道が実施した点検の結果、覆工コンクリートの剥離等により所要の安全性の確保が出来ないことから、平成31年1月25日より通行止めを行い、道路利用者は迂回を余儀なくされているところです。

地域住民及び道路利用者が常時安全に通行できるよう「蘭法華トンネル」の安全性を確保する対策を行ったうえで、早期の通行止め解除が必要であります。

■ 要望内容

● 蘭法華トンネルの対策工による早期の通行止め解除。

トンネル延長 L=117m



■ 事業効果

- 地域住民の生活環境の向上
- 地域住民等の安全性の確保
- 地場産品輸送に係る物流の効率化